

令和3年度第3回

埼玉県青少年立ち直り体験交流会

若者の生きづらさ

当事者の心の叫びを聞く

—今、振り返って思うこと—

さまざまな経験、失敗、挫折を乗り越えて、明日に向かって歩いているパネリストの方々。今、振り返って思うこと、伝えたいことをお話しいただきます。

日時・令和4年 2月12日（土） 午後2時～3時45分

木村さん

幼少期は父親の暴力、居場所のない日々。夜の仕事の大変さから覚醒剤に依存。回復施設ダルクで仲間と回復に向けて暮らす現在を語ります。



●パネラーの皆さん



関茂樹さん

地元の先輩の影響を受けて暴走族に。その後、精神疾患で床に臥す期間を経て、自身の当事者経験を活かして人の役に立ちたいとの思いから、自立援助ホームや児童家庭支援センターを開設。

みやこさん

心理的虐待を受けて育ち、そのつらさから荒れた経験も。現在は成人発達障害の団体や子育て支援の活動をしています。



●コーディネーター 横山 勝さん
(元家裁調査官)

申し込み方法：下記URLまたはQRコードの申込フォームからお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S96128834/>



Zoomによる
オンライン
開催

※Zoomミーティングにて実施します。

事前に参加可能な環境を整えた上でお申し込みください。

申し込みいただくと自動返信メールが届きます。（届かない場合は下記アドレスにご連絡ください）

その後、参加に必要なアドレス（URL）を、メールでお送りいたします。

申し込みは、下記アドレスからのメールおよび添付資料を受信できるアドレスよりお願いします。

* 申し込みに関する問い合わせ先 yu@y.email.ne.jp(担当:上田)

申込〆切 2月5日(土) 参加費無料

- ・定員50名。先着順に受付。（定員になりましたら、受付を締め切らせていただきます）
- ・対象：青少年の立ち直り支援に関心ある方、我が子のことで悩んでいる方 等

※問い合わせ NPO法人非行克服支援センター

電話 03-5348-6996 メール npo-ojd@cocoa.ocn.ne.jp



埼玉県のマスコット
コバトン

当イベントは埼玉県（担当課：県青少年課（電話048-830-2904））の主催事業です。